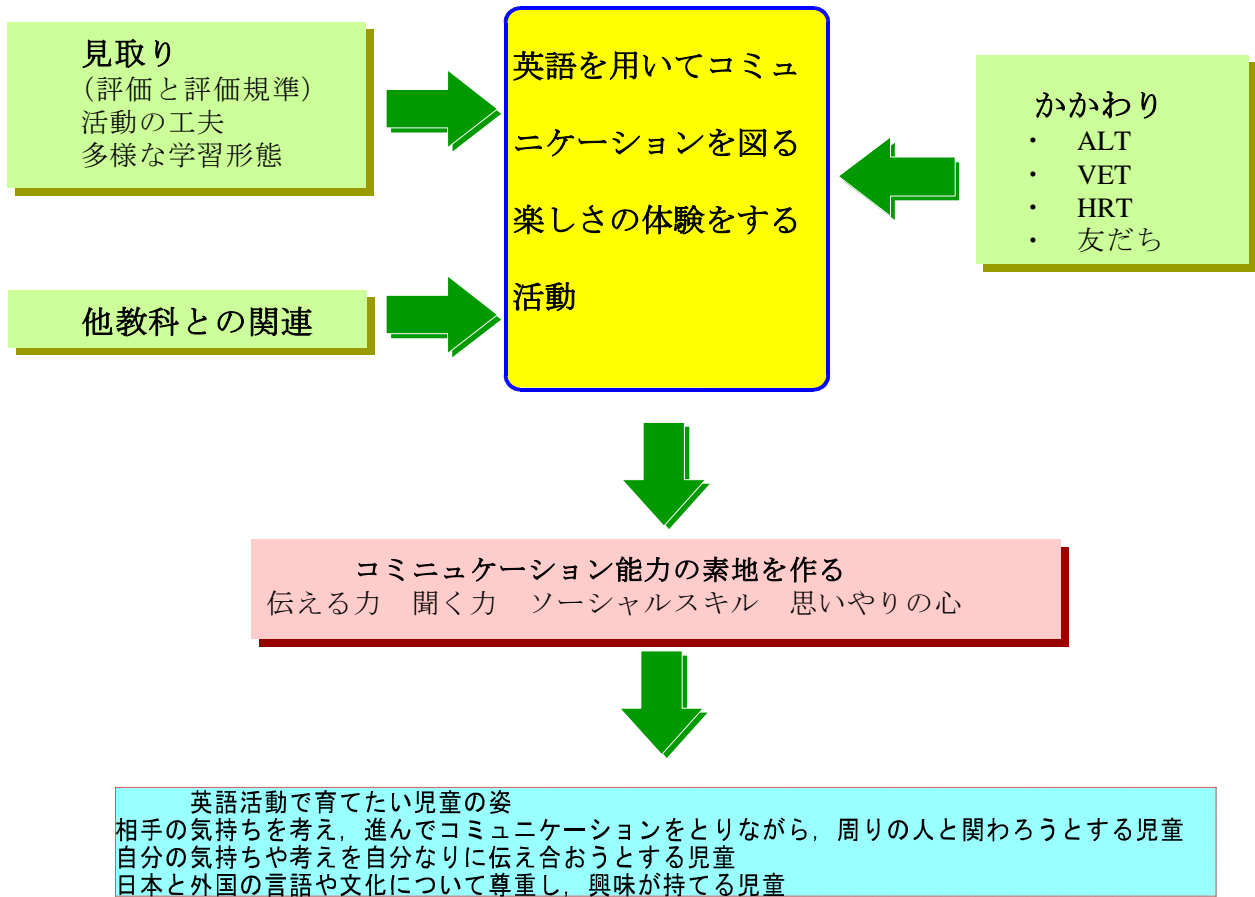


(2) 私たちのめざす英語活動



2. 研究の経過

平成19年度	平成20年度
7月 年間計画作成, アンケート実施	4月 研究組織再編成
8月 ALTによる模擬授業, 指導案作成	5月 研究推進校訪問(5, 6年授業公開)
8月 指導案作成, 研究部ごとの研修	6月 各研究部ごとの研修
10月 アンケート結果の分析, 環境整備	7月 校内授業研究(2, 4, 5, 6年)
10月 授業研究(5年, 6年)	8月 指導案作成, 各研究部ごとの研修
11月 講演会(中部学院大客員教授 久埜 百合先生)	9月 アンケート実施
12月 市教育研究論文作成	10月 研究推進校訪問(5, 6年授業公開)
1月 1年次中間報告書作成	10月 校内授業研究(3年)
3月 アンケート実施	11月 小学校英語活動研究発表会

3. 英語活動における基本的な考え方

- ①英語に慣れ親しむ態度を育成する
 - ・ALTのネイティブな英語: 聞く, 真似る
- ②英語嫌いをつくらないための活動
 - ・音声を中心とした活動, 文字は補助的
 - ・体験的, 体を動かす活動
- ③コミュニケーションの必然性がある活動
 - ・日常生活における身近なことから
 - ・季節や行事など話題性
 - ・絵や動作・具体性のあるもの
- ④中学校英語教育との接続性
 - ・語彙, 基本的な言い方の選択
 - ・伝えようとする意志, 活動の楽しさ

4. 指導方法の工夫

(1) 単元構成

- ・ 児童にとって身近で親しみやすいもの
- ・ 国際理解，異文化理解に関連するもの
- ・ 他教科と関連するもの
- ・ 各学年の発達段階に応じたもの
- ・ 季節や行事に関連するもの

(2) 指導過程

Warm-up → Reveiw → Exercise → Activity → 振り返り
(導入) (復習) (Games, 模擬体験, 創作活動)

(3) 各指導過程の具体的内容

Warm-up

英語の活動に意識を切り替える あいさつ，歌など

【意欲の喚起】

Reveiw

既習内容を想起し，本時の活動への橋わたしをする

【スパイラル学習の重視】

Exercise

本時の学習内容をゲームなどの活動を通してつかむ

① 学習形態の工夫

② 実物の活用，ジェスチャー Today's words Today's sentences

【コミュニケーション
活動のためのツール
の獲得】

Activity

Exerciseで獲得したツールを使って表現活動をする

① 「聞くこと」「聞き取ること」を重視した活動

② 「話すこと」(真似して話す，児童自身が考えて話す)を重視した活動

③ 「聞くこと，話すこと」(コミュニケーション)を重視した活動

【ツールを使っでの
コミュニケーション
の場】

振り返り

授業のまとめ 自己評価

【アセスメント Funからinterestingへ】

① 「聞くこと」「聞き取ること」
を重視したゲーム

② 「話すこと」を重視した
ゲーム

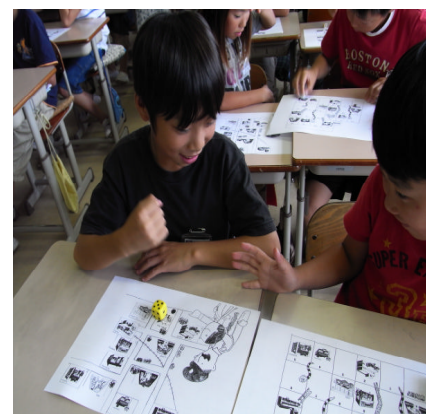
③ 「聞くこと」「話すことを重視した
ゲーム



スリーヒントゲーム



クラッシュジャンケン



すごろくゲーム